令和7年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率を公表します。

館林市の健全化判断比率

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	ー （ー）	ー （ー）	6.4 （5.9）	80.7 （81.9）
早期健全化基準	12.57	17.57	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	ー

※括弧書きは前年度の比率です。

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字の場合のみ表示となります。本市の実質収支及び連結実質収支は、それぞれ12.01％、17.37％の黒字ですので「ー」表示となります。

館林市の資金不足比率

（単位：％）

	下水道事業会計
資金不足比率	ー （ー）
経営健全化基準	20.0

※括弧書きは前年度の比率です。

※資金不足額がないため、資金不足比率は「ー」表示となります。